

ブリジット・ジョーンズの日記 きれそうなたしの12か月 (2004)

BRIDGET JONES: THE EDGE OF REASON

メディア 映画

ジャンル コメディ ロマン스

製作国 アメリカ

色彩 Color

時間 107分

初公開日 2005/03/19

公開情報 U I P

【キャッチコピー】

完璧な恋人

完璧な人生

これで悪いはずがない

変わらないブリジット、新しい日記の始まり

【解説】

ぼっちゃりして冴えない独身女性ブリジット・ジョーンズが繰り広げるロマンティック・コメディの続編。恋人をゲットして幸せをつかんだ彼女が自ら難題を招きながら恋のゴールを目指していく姿を描く。監督は「3人のエンジェル」「輝きの海」のビーバン・キドロ。主演のレニー・ゼルウィガーは役作りのため前作以上の体重増を敢行し、話題に。

独身OLのブリジットは、めでたく弁護士のマークと付き合い始めてから6週間、あのサイテー男ダニエルが旅行番組の案内役として人気なのは癪に障るけど、とにかく人生バラ色、まさに幸せの絶頂。そんな矢先、マークと彼の美人アシスタント、レベッカの怪しい噂が耳に入り、一気に不安を募らせるブリジット。その後も行き違いや誤解が重なり、ブリジットはついにマークと大ゲンカをしてしまう。マークからの連絡が途絶えて5週間。落ち込むブリジットのもとに、旅行番組でダニエルとコンビを組み案内役を務めるという仕事が舞い込んでくるのだった…。

【クレジット】

監督	ビーバン・キドロ	Beeban Kidron
製作	ティム・ビーヴァン ジョナサン・カヴェンディッシュ エリック・フェルナー	Tim Bevan Jonathan Cavendish Eric Fellner
製作総指揮	ライザ・チェイシン デブラ・ヘイワード	Liza Chasin Debra Hayward
原作	ヘレン・フィールディング	Helen Fielding
脚本	ヘレン・フィールディング アンドリュー・デイヴィス	Helen Fielding Andrew Davies

『ブリジット・ジョーンズの日記 きれそうなたしの12か月』（ソニー・マガジンス刊）

	リチャード・カーティス	Richard Curtis	
	アダム・ブルックス	Adam Brooks	
撮影	エイドリアン・ビドル	Adrian Biddle	
プロダクションデザイン	ジェマ・ジャクソン	Gemma Jackson	
衣裳	ジェイニー・ティーマイム	Jany Temime	
編集	グレッグ・ヘイデン	Greg Hayden	
音楽	ハリー・グレッグソン=ウィリアムズ	Harry Gregson-Williams	
出演	レニー・ゼルウィガー	Renee Zellweger	ブリジット・ジョーンズ
	コリン・ファース	Colin Firth	マーク・ダーシー
	ヒュー・グラント	Hugh Grant	ダニエル・クリーバー
	ジム・ブロードベント	Jim Broadbent	ブリジットの父親
	ジェマ・ジョーンズ	Gemma Jones	ブリジットの母親
	ジャシンダ・バレット	Jacinda Barrett	レベッカ
	サリー・フィリップス	Sally Phillips	シャザー
	シャーリー・ヘンダーソン	Shirley Henderson	ジュード
	ジェームズ・キャリス	James Callis	トム
	ジェシカ・スティーヴンソン	Jessica Stevenson	ロビン
	ニール・ピアソン	Neil Pearson	リチャード・フィンチ